

## 今回のテーマ

### 医療保険のポイント！



現在、生命保険の中でも病気やケガの際に頼りになる「医療保険」に人気があります。そのため、各保険会社では色々なタイプの医療保険を販売しております。しかし、医療保険の基本的な内容やそれぞれの医療保険の特長についてはあまり理解されていないのも現状です。今回は、医療保険に加入する際にポイントとなる基本的な項目を紹介いたします。

#### ポイント1：保障期間は？

歳満了	60歳まで、70歳まで、80歳まで など年齢で保障期間を決定
年満了	10年間、20年間 など年数で保障期間を決定。一般的に更新可能。
終身	一生涯を保障（生存されている限り保障が継続）

\*最近では、一生涯保障がある終身タイプに人気があります。

#### ポイント2：支払対象の入院は？

1泊2日型	病気・ケガともに2日以上入院で1日目から保障
5日型	病気・ケガともに5日以上入院で5日目から保障
8日型	病気入院8日以上/ケガ入院5日以上でそれぞれ1日目から保障

\*最近では1泊2日が主流となっております。

#### ポイント3：支払限度は？

1回の入院支払限度	40日、60日、120日、360日、1,000日など
通算の入院支払限度	700日、730日、1,000日など

\*最近では1回の入院支払限度が短いタイプに人気があります（保険料が安い）。

#### ポイント4：入院1日当たりの保障額は？

1日当たりの保障額	3,000円～20,000円
-----------	----------------

\*入院した時にかかる費用を考えると1日当たり1万円が一般的な目安となります。

#### ポイント5：手術を受けた場合の保障は？

1回当たりの保障額	入院1日当たりの保障額の10～50倍
-----------	--------------------

\*手術の内容によって保障額は異なります。保障回数は無制限が一般的です。

#### ポイント6：生活習慣病になった場合の一時金支給は？

一時金支給額	50万円～400万円
--------	------------

\*がん・心筋梗塞・脳卒中に罹患した際に一時金が支給されるタイプが一般的です。

#### ポイント7：保険料の支払方法は？

払方	年払・半年払・月払があり、月払が一般的
全期払・終身払	保障期間の全期間中、保険料を支払うタイプ
短期払	保障期間よりも支払期間が短いタイプ

\*一定年齢または一定年数経過時に保険料が安くなるタイプもあります。

今回は、「医療保険」を紹介致しました。メインの保障以外にも各種特約を付加することによって保障内容をより一層充実させることができます。但し、保障内容を充実させればさせる程、保険料も高額になってしまいます。各保険会社から色々なタイプの医療保険が販売されていますが、加入に際してはご自身にとって必要な保障をよく考え、合理的に準備できる保険を上手に選択することが重要です。具体的なご相談に応じますので、お気軽に声をかけてみてください。